

令和 2年度予算見積調書(9月補正予算)

課室名: 都市整備政策課

担当名: 企画・新都心事業調整担当

内線: 5655

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
B1	さいたま新都心管理事業費			一般会計	土木費	都市計画費	都市計画総務費	さいたま新都心管理事業費		
事業期間	平成12年度～	根拠法令	さいたま新都心まちづくり推進協定 さいたまスーパーアリーナ条例		宣言項目	11	オリンピック・パラリンピックなどを契機とした地域の活性化			
					分野施策	041040	活力を生み出すまちづくり			
1 事業概要 新型コロナウイルス感染症に伴う利用料金収入の減に対する委託料の増額補正 (1) 管理運営業務委託 305,247千円				5 事業説明 (1) 事業内容 ア さいたま新都心まちづくり推進協議会の構成員としての負担金 450千円 イ さいたまスーパーアリーナ及びけやきひろば管理運営業務委託 110,000千円 → 415,247千円 ウ さいたまスーパーアリーナ及びけやきひろば施設修繕費 1,287,295千円 ・可動機構、エレベーター及びエスカレーターの部品交換、照明設備LED化等 エ さいたまスーパーアリーナ駐車場用地等の転貸借 13,700千円 オ 開館20周年メモリアル創出 1,000千円 (2) 事業計画 ・さいたまスーパーアリーナ及びけやきひろばの管理運営や施設の維持管理を適切に行い、さいたま新都心の街のにぎわい創出と県民の文化及びスポーツ並びに産業の振興を図り、県民福祉の増進を図っていく。 (3) 事業効果 ・さいたま新都心の街の活性化に寄与する。 ・さいたまスーパーアリーナ及びけやきひろばの施設管理が適切に行われ、施設稼働率が高水準で推移し、埼玉県の魅力が国内外に発信されている。 (4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況 ・県、さいたま市、地元企業、地元住民等で構成されているまちづくり推進協議会を中心に、さいたま新都心のにぎわい創出に取り組んでいる。 (5) 補正予算の概要 ・新型コロナウイルス感染症の影響によるさいたまスーパーアリーナ及びけやきひろば管理運営業務委託費の増305,247千円						
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)										
3 地方財政措置の状況 地域活性化事業債 充当率90% 交付税措置 30%										
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×4.0人=38,000千円										
予算額		財源内訳							一般財源	補正後の 予算額
		使用料・手数料	財産収入	繰入金	諸収入	県債				
決定額	305,247			305,247				0	1,717,692	
現計額	1,412,445	8,706	291,949	704,640	13,700	392,000		1,450		